

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774 (代)
FAX (03) 3464-1884
info@setubikougyo.co.jp
(購読料郵税共) 年極8,000円



TOTO
きれいな除菌水¹のチカラで、
毎回手間なし除菌²。
NEOREST
HYBRID SERIES

※1-試験機(財)北里環境科学センター-試験方法:電解水の除菌力試験・除菌方法:電解した水道水と濁水を混合し除菌効果を測定・試験結果:99%以上効果あり「きれいな除菌水」は汚れを制御するもので、清浄不要になるものではありません。使用・環境条件(水質・硬水成分など)によっては、効果が異なります。
※2-試験機(財)日本食品分析センター-試験方法:除菌効果試験・除菌方法:電解した水道水により洗浄対象部分(スリヤ)を全体より洗浄後、使用水の除菌率を測定・試験結果:99%以上

水道予算の満額確保を

全管連 太田厚労政務官に要望

全国管工事業協同組合連合会(大澤規郎会長)は十一月六日、東京・霞が関の厚生労働省を訪れ、太田厚労大臣政務官に水道施設・管路の更新・耐震化の促進に向けた平成二十八年度水道関係予算の満額確保を要望した。また競争の激化による地域の疲弊や就労環境の悪化で若年入職者が減少するなど深刻な経営環境に直面していることから、改正品確法の趣旨を踏まえた工事発注の指導や工事業者の指定更新制度導入などを強く求めた。

改正品確法を踏まえた発注へ

当日は大澤会長をはじめ、め渡邊宇之助理事、粕谷明博専務理事、松本淳司常務理事が同省に出向き、太田政務官と面談した。太田氏は通産省入省後、岡山県副知事、大臣官房審議官、大阪府知事などを経て参院議員となり、十月九日に政務官に就任した。



太田政務官 大澤会長

全管連に所属する管工事組合と約一万六千社の組合員企業は水道事業体

インフラ 国民会議設立へ

国土交通省はインフラメンテナン産業の育成

国土交通省はインフラメンテナン産業の育成・活性化を促進するた

気候変動対策への理解促進

環境省 IIGES 異常気象でシンポジウム

環境省は十一月十日、東京・千代田区のイノホール&カンファレンスセンターで公益財団法人地球環境戦略研究機関(IIGES・浜中裕徳理事長)と共催で公開シン

候変動対策への理解を促進するため、「異常気象と気候変動の科学」世界気象キャスターと考える私たちの未来」をテーマに気象キャスターやIIGESのUNFCCC/CO2P21(気候変動枠組条約第二十一回締約国会議)に向けて気候変動問題に



気象キャスターらが意見交換

あいつに立ち「台風、ハリケーン、集中豪雨などによる災害が世界各地で発生している。このまま温暖化が進むと異常気象のさらなる深刻化が懸念される。気候変動対策は喫緊の課題であり、COP21では二〇二〇年以降の新たな枠組みの合意が期待されている。気候変動に強靱な低炭素社会を構築するため、国民にわかりやすく情報提供し、議論を喚起していきたい」と述べた。

このため全管連は来年度水道関係予算の満額確保に

る応急給水・復旧活動を行い、地域社会の信頼に添えている。しかし公共投資の減少などによる競争の激化で組合・所属員企業が疲弊する。またG×形ダクトの積算基準充実、適正で良心的な給水装置工事に向けた工事業者の指定更新制度や任技術者の再講習制度などの制度改正を要望した。

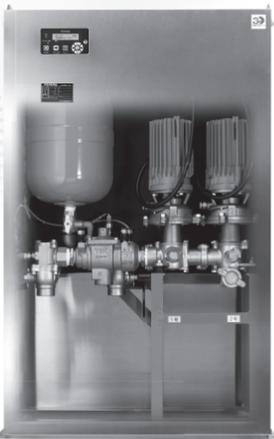
これを踏まえて太田政務官は「水インフラの重要性は十分に承知している。国民の安全・安心な生活を守るためにも誠意をもって対応したい」と積極的に取り組む姿勢を示した。

六月三十日に閣議決定された「日本再興戦略」改訂2015」ではインフラメンテナン産業の育成・活性化を重要な柱として位置づけた。これを受けて設立する新組織では産学官の総力を結集し、民間の新技術の掘り起しや多様な業種からの新規参入の促進、民間のノウハウの積極的導入、高度な技術者の育成、メンテナンスの理念の普及促進などをめざす。

具体的にはどのような形で設立すれば多くの企業・団体などが参加し、メンテナン産業が活性化するかについて幅広い関係者による意見交換会を開催。二十七日を皮切りに四回程度予定している。

高効率を追求するテラル
テラルの新コンセプト「Triple e」による

直結給水 ブースタポンプ 新登場!!



直結給水ブースタポンプユニット MC5型

TERAL



Triple e シリーズ

省電力
30%削減!
(当社比)

[年間消費電力量比較]



[計算条件]
某マンション 総戸数111戸、地上13階建
ポンプ口径50A、ポンプ出力7.5kW

軽量 **最大32%**ダウン
(当社比)
最大**60kg**低減
新機種 MC5-5050-2.2AD 125kg
従来機 MC4-5050-2.2D 185kg

低振動



防振ゴム

防振ゴムによりポンプ振動を絶縁

静音 騒音が最大**5dB**ダウン
(当社比)

テラル株式会社
www.teral.net

本社 / 〒720-0003 広島県福山市御幸町森脇230 TEL.084-955-1111 FAX.084-955-5777
東京支社 / 〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目3-27テラル後楽ビル6階

東京・大阪など全国9支店、47営業所